



クラブ訪問 205

大切なのは基礎と気構え

大栄中学校女子バレーボール部

私たち大栄中学校女子バレーボール部は、1年生8人、3年生7人の計15人で、主に平日の朝と放課後に体育館で練習しています。

バレーボールは、相手に返球するまでに最大で3回しかボールに触れることができません。パスやレシーブなどの一つ一つのプレーに正確さが求められるため、普段の練習では、サーブやサーブカット、パスなどの基礎練習を重点的に行います。それに加えて、試合中の様々な状況に対応するため、スリーメンという練習を行っています。これは、先生が方向や速度、回転を変えて出したボールを、3人で拾って返すというもの。ボールの軌道がランダムなので、より実践に近い動きを身に付けることができます。

部の方針は、常に気構えをもつこと。相手からのサーブやスパイクは、基本的に人のいる場所に来ることはありません。誰もいない空間に来るボールに素早く反応するため、常に気構えをもつことを心掛けています。この方針は、バレーボールの技術だけでなく、日常生活の中での気遣いにもつながるため、部員みんなで意識するようにしています。

3年生は夏の総合体育大会が最後の試合となります。

ます。全力を出し切れるように、残された時間を大切に頑張っていきます。



あいか 大越 愛夏 部長(3年生)

体験入部で見た先輩の姿に憧れて、バレーボールを始めました。今は部長として、チームを一つにまとめられるように頑張っています。



一つ一つを正確に



素早い反応が必要なスリーメン

暮らしを華やかに

ヨーロッパ フラワーアレンジ

私たち「ヨーロッパ フラワーアレンジ」は、毎月第4木曜日に中央公民館でフラワーアレンジメントを楽しんでいるサークルです。現在は女性8人で、生け花やプリザーブドフラワーなどを制作しています。

使用する花は毎回10種類ほどで、季節やテーマに合わせて先生が用意して下さり、器は陶器やかごなどを自分たちで準備します。

先生からフラワーアレンジのスタイル、使用する花材の説明を受けてから、アレンジの作業を行います。基本的には自分たちの好きなように、それぞれのテクニックとセンスで挿していきます。作業の間は先生がアドバイスを含めた最新の情報を教えて下さったり、いつも褒めて下さったりするので、笑いが絶えず楽しめます。



先生からアドバイス



バラやカーネーションを使って



完成した作品と共に

出来上がった作品は家に持ち帰りますが、これで終わりではありません。花の寿命は季節や種類にもよりますが、その期間は1週間から1カ月ほど。飾っている間に傷んでしまった物を取り除き、アレンジを加えてスタイルを変えることができるということも楽しみの一つになっています。

花があることで家の中の雰囲気良くなり、気持ちも明るくなります。家族が「家に花があるとうれしいから続けてほしい」と応援してくれたり、家に飾るだけでなく贈り物にすると喜んでもらえたりと、とてもやりがいを感じています。

4年に1度、ほかのサークルと合同でホテルを使っての花展に出展します。この時は工夫を凝らした力作になります。これからもみんなで楽しみながら、暮らしが華やぐ作品を作り続けていきたいです。

スクスクのびのび



おおたけ やすなり  
**大竹 恭成くん**(10カ月)名古屋

家族みんなでおでかけ楽しいな♪  
パパ、また明日もお仕事頑張るね!



くぼき かつたろう  
**窪木 克太郎くん**(8カ月)宝田

元気いっぱいいたずら坊主です。



たかはし えいと  
**高橋 瑛斗くん**(8カ月)橋賀台

あっという間に8カ月。2人のお姉ちゃんたちに毎日いじられながらスクスク育ってます♪

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課  
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503